

集計結果の概要

人口は減少，世帯数は増加。

1 人口及び世帯数

(1) 結果の概要と時系列比較

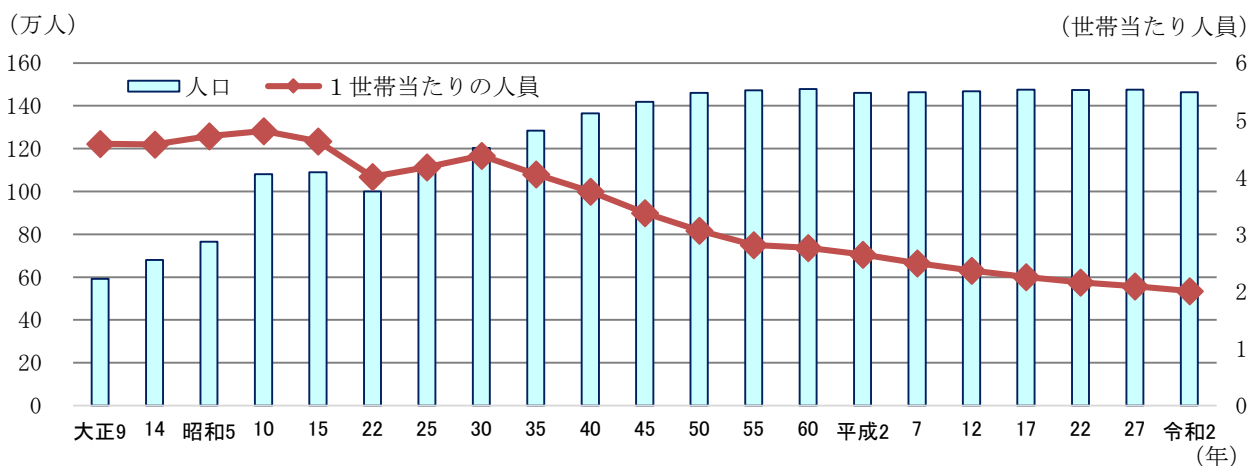
令和2年国勢調査の集計結果における京都市の人口は146万3,723人、世帯数は72万9,524世帯でした。前回の平成27年調査（以下、「前回調査」という。）の結果と比較すると、この5年間で11,460人減（0.8%減）、世帯数は23,650世帯増（同3.4%増）となりました。

人口を男女別にみると、男性が69万2,279人、女性が77万1,444人で、男女ともに減少しました。女性は平成2年調査以降では初の減少、男性は昭和60年調査以降減少が続いています。性比（女性100人に対する男性の数）は89.74となり、調査開始以来、最も小さい値となっています。

世帯数は、大正9年の第1回調査以降一貫して増加が続いています。

なお、今回の令和2年調査と、大正9年の第1回調査の結果を比較すると、市域面積は約13.7倍、人口は約2.5倍、世帯数は約5.7倍となっています。

図－1 世帯数及び人口の推移



表－1 世帯数及び人口の推移

	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人口(人)			対前回比較		人口密度 (1km ² 当たり)	1世帯 当たりの 人員	性比 (女性100人 に対する 男性の数)	人口の 推移 (指数)
			総数	男	女	人口					
						実数 (人)	率 (%)				
大正 9年(第1回)	60.43	128,893	591,323	299,686	291,637	—	—	9,785	4.59	102.76	100.0
14年(第2回)	60.43	148,672	679,963	350,759	329,204	88,640	15.0	11,252	4.57	106.55	115.0
昭和 5年(第3回)	60.43	162,075	765,142	396,756	368,386	85,179	12.5	12,662	4.72	107.70	129.4
10年(第4回)	288.65	224,663	1,080,593	555,792	524,801	315,451	41.2	3,744	4.81	105.91	182.7
15年(第5回)	288.65	235,259	1,089,726	545,107	544,619	9,133	0.8	3,775	4.63	100.09	184.3
22年(第6回)	288.65	249,436	999,660	483,028	516,632	△90,066	△8.3	3,463	4.01	93.50	169.1
25年(第7回)	536.45	263,729	1,101,854	533,426	568,428	102,194	10.2	2,054	4.18	93.84	186.3
30年(第8回)	550.27	274,878	1,204,084	585,963	618,121	102,230	9.3	2,188	4.38	94.80	203.6
35年(第9回)	610.61	317,059	1,284,818	628,250	656,568	80,734	6.7	2,104	4.05	95.69	217.3
40年(第10回)	610.61	363,905	1,365,007	670,157	694,850	80,189	6.2	2,235	3.75	96.45	230.8
45年(第11回)	610.61	420,768	1,419,165	697,418	721,747	54,158	4.0	2,324	3.37	96.63	240.0
50年(第12回)	610.61	476,336	1,461,059	718,213	742,846	41,894	3.0	2,393	3.07	96.68	247.1
55年(第13回)	610.61	523,708	1,473,065	721,402	751,663	12,006	0.8	2,412	2.81	95.97	249.1
60年(第14回)	610.61	534,821	1,479,218	721,281	757,937	6,153	0.4	2,423	2.77	95.16	250.2
平成 2年(第15回)	610.21	552,325	1,461,103	708,601	752,502	△18,115	△1.2	2,394	2.65	94.17	247.1
7年(第16回)	610.21	586,647	1,463,822	706,859	756,963	2,719	0.2	2,399	2.50	93.38	247.6
12年(第17回)	610.22	620,327	1,467,785	704,281	763,504	3,963	0.3	2,405	2.37	92.24	248.2
17年(第18回)	827.90	653,860	1,474,811	703,210	771,601	7,026	0.5	1,781	2.26	91.14	249.4
22年(第19回)	827.90	681,581	1,474,015	701,088	772,927	△796	△0.1	1,780	2.16	90.71	249.3
27年(第20回)	827.83	705,874	1,475,183	699,748	775,435	1,168	0.1	1,782	2.09	90.24	249.5
令和 2年(第21回)	827.83	729,524	1,463,723	692,279	771,444	△11,460	△0.8	1,768	2.01	89.74	247.5

(2) 現在の市域での計量的比較

京都市は明治 22 年 4 月 1 日の市制施行以降、他市町村の合併等、数々の市域変更を経て今日に至っています。よって、過去からの計量的な数値比較を行いたい場合、こうした市域変更による影響を排除する必要があります。

そこで、現在の市域に合わせて上述の(1)の各種指標を集計し直したものが下記の図表中の値となります。(図-2及び表-2)

図-2 世帯数及び人口の推移 (現在の市域による)

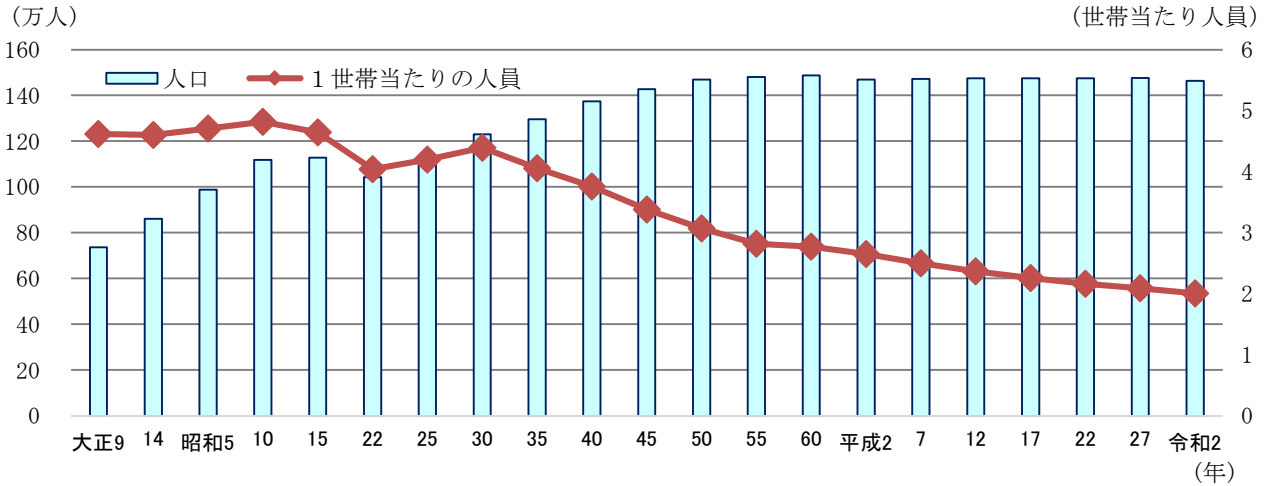


表-2 世帯数及び人口の推移 (現在の市域による)

	世帯数 (世帯)	人口(人)			対前回比較		人口密度 (1km ² 当たり)	1世帯 当たりの人員	性比 (女性100人 に対する 男性の数)	人口の 推移 (指数)
		総数	男	女	人口					
					実数 (人)	率 (%)				
大正 9年(第1回)	159,566	736,462	373,548	362,914	-	-	890	4.62	102.93	100.0
14年(第2回)	187,209	860,878	445,116	415,762	124,416	16.9	1,040	4.60	107.06	116.9
昭和 5年(第3回)	209,924	987,777	511,813	475,964	126,899	14.7	1,193	4.71	107.53	134.1
10年(第4回)	232,021	1,117,439	574,606	542,833	129,662	13.1	1,350	4.82	105.85	151.7
15年(第5回)	242,842	1,127,870	564,717	563,153	10,431	0.9	1,362	4.64	100.28	153.1
22年(第6回)	257,800	1,041,699	504,135	537,564	△86,171	△7.6	1,258	4.04	93.78	141.4
25年(第7回)	269,383	1,130,185	547,565	582,620	88,486	8.5	1,365	4.20	93.98	153.5
30年(第8回)	280,041	1,229,808	599,025	630,783	99,623	8.8	1,485	4.39	94.97	167.0
35年(第9回)	319,201	1,295,012	633,396	661,616	65,204	5.3	1,564	4.06	95.73	175.8
40年(第10回)	365,989	1,374,159	674,645	699,514	79,147	6.1	1,660	3.75	96.44	186.6
45年(第11回)	422,777	1,427,376	701,448	725,928	53,217	3.9	1,724	3.38	96.63	193.8
50年(第12回)	478,315	1,468,833	722,002	746,831	41,457	2.9	1,774	3.07	96.68	199.4
55年(第13回)	525,710	1,480,377	724,979	755,398	11,544	0.8	1,788	2.82	95.97	201.0
60年(第14回)	536,806	1,486,402	724,789	761,613	6,025	0.4	1,795	2.77	95.16	201.8
平成 2年(第15回)	554,341	1,468,190	712,053	756,137	△18,212	△1.2	1,773	2.65	94.17	199.4
7年(第16回)	588,760	1,470,902	710,314	760,588	2,712	0.2	1,777	2.50	93.39	199.7
12年(第17回)	622,473	1,474,471	707,512	766,959	3,569	0.2	1,781	2.37	92.25	200.2
17年(第18回)	653,860	1,474,811	703,210	771,601	340	0.0	1,781	2.26	91.14	200.3
22年(第19回)	681,581	1,474,015	701,088	772,927	△796	△0.1	1,780	2.16	90.71	200.1
27年(第20回)	705,874	1,475,183	699,748	775,435	1,168	0.1	1,782	2.09	90.24	200.3
令和 2年(第21回)	729,524	1,463,723	692,279	771,444	△11,460	△0.8	1,768	2.01	89.74	198.8

中京区，下京区，南区以外の8区で人口が減少。東山区では世帯数も減少。

(3) 行政区別の人口及び世帯数

行政区別に人口及び世帯数をみると，最も人口及び世帯数が多い行政区は伏見区で，次いで右京区，左京区の順となりました。一方，最も人口及び世帯数が少ない行政区は東山区で，次いで人口は下京区，上京区，世帯数は上京区，下京区の順となりました。

前回調査と比較すると，人口は中京区，下京区，南区の3区で増加しましたが，他の8行政区では減少しました。世帯数は東山区以外の10行政区で増加しました。

世帯数増減率 (%)

図-3 行政区別人口及び世帯数の対前回調査増減

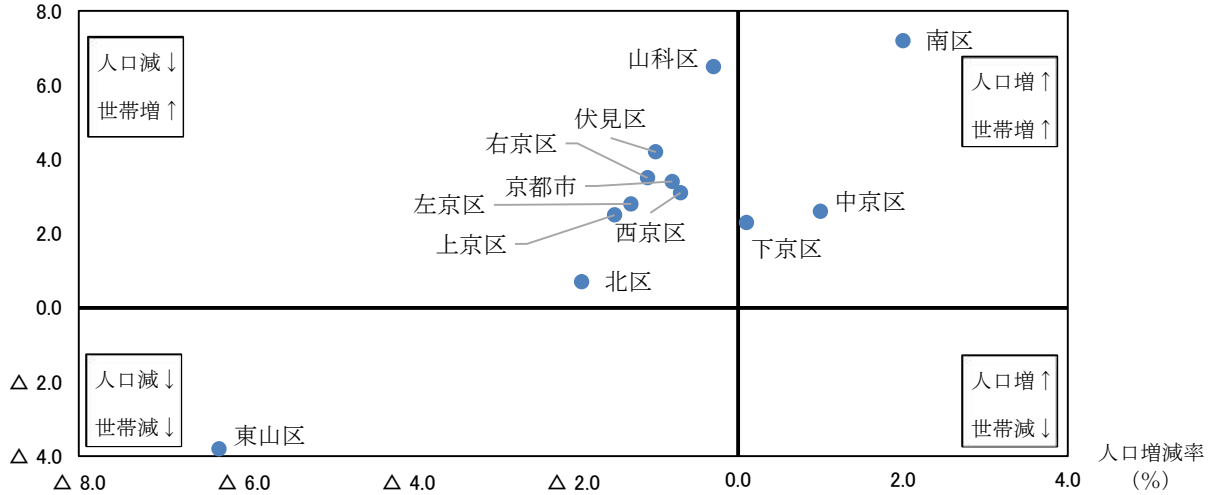


表-3 行政区別人口及び世帯数

	令和2年国勢調査結果							
	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)			人口密度 (1km ² 当たり)	1世帯当たりの人員	性比 (女性=100)
			総数	男	女			
京都市	827.83	729,524	1,463,723	692,279	771,444	1,768	2.01	89.74
北区	94.88	57,187	117,165	55,738	61,427	603	2.05	90.74
上京区	7.03	48,004	83,832	38,518	45,314	6,828	1.75	85.00
左京区	246.77	85,726	166,039	79,943	86,096	347	1.94	92.85
中京区	7.41	60,634	110,488	50,549	59,939	8,183	1.82	84.33
東山区	7.48	20,562	36,602	16,078	20,524	2,749	1.78	78.34
山科区	28.70	64,402	135,101	63,532	71,569	2,244	2.10	88.77
下京区	6.78	48,309	82,784	38,121	44,663	7,125	1.71	85.35
南区	15.81	50,485	101,970	50,617	51,353	3,193	2.02	98.57
右京区	292.07	97,849	202,047	94,873	107,174	335	2.06	88.52
西京区	59.24	65,082	149,837	71,213	78,624	1,099	2.30	90.57
伏見区	61.66	131,284	277,858	133,097	144,761	2,129	2.12	91.94

	平成27年国勢調査結果				対前回比較 (令和2年国勢調査/平成27年国勢調査)							
	世帯数 (世帯)	人口 (人)			世帯		人口総数		人口・男		人口・女	
		総数	男	女	増減数	増減率	増減数	増減率	増減数	増減率	増減数	増減率
京都市	705,874	1,475,183	699,748	775,435	23,650	3.4	△ 11,460	△ 0.8	△ 7,469	△ 1.1	△ 3,991	△ 0.5
北区	56,804	119,474	56,984	62,490	383	0.7	△ 2,309	△ 1.9	△ 1,246	△ 2.2	△ 1,063	△ 1.7
上京区	46,849	85,113	39,212	45,901	1,155	2.5	△ 1,281	△ 1.5	△ 694	△ 1.8	△ 587	△ 1.3
左京区	83,423	168,266	81,338	86,928	2,303	2.8	△ 2,227	△ 1.3	△ 1,395	△ 1.7	△ 832	△ 1.0
中京区	59,085	109,341	50,377	58,964	1,549	2.6	1,147	1.0	172	0.3	975	1.7
東山区	21,381	39,044	16,694	22,350	△ 819	△ 3.8	△ 2,442	△ 6.3	△ 616	△ 3.7	△ 1,826	△ 8.2
山科区	60,451	135,471	64,273	71,198	3,951	6.5	△ 370	△ 0.3	△ 741	△ 1.2	371	0.5
下京区	47,206	82,668	37,933	44,735	1,103	2.3	116	0.1	188	0.5	△ 72	△ 0.2
南区	47,094	99,927	49,725	50,202	3,391	7.2	2,043	2.0	892	1.8	1,151	2.3
右京区	94,525	204,262	96,673	107,589	3,324	3.5	△ 2,215	△ 1.1	△ 1,800	△ 1.9	△ 415	△ 0.4
西京区	63,109	150,962	72,098	78,864	1,973	3.1	△ 1,125	△ 0.7	△ 885	△ 1.2	△ 240	△ 0.3
伏見区	125,947	280,655	134,441	146,214	5,337	4.2	△ 2,797	△ 1.0	△ 1,344	△ 1.0	△ 1,453	△ 1.0

年少人口は過去最少，高齢者人口は過去最多

2 年齢別人口

(1) 年齢3区分別人口

人口を年齢3区分別にみると、15歳未満の年少人口は15万3,610人（構成比10.5%）、15歳から64歳までの生産年齢人口は89万6,782人（構成比61.3%）、65歳以上の高齢者人口は41万3,331人（構成比28.2%）となり、高齢者人口は増加、生産年齢人口及び年少人口は減少しました。結果、大正9年の調査開始以来、年少人口は最少を更新し、高齢者人口は最多を更新しました。

図-4は、年齢3区分別人口を行政区別構成比でみたものです。年少人口が京都市全体の構成比（10.5%）より高いのは、高い順に、西京区、南区、右京区、及び伏見区の4行政区でした。また、高齢者人口が京都市全体の構成比（28.2%）より高いのは、高い順に、東山区、山科区、北区、伏見区、右京区、西京区の6行政区でした。

図-5は、過去30年間の行政区別高齢化率の推移を示しています。高齢化が進むペースは行政区ごとに異なることがわかります。

図-4 行政区別年齢3区分別人口の割合

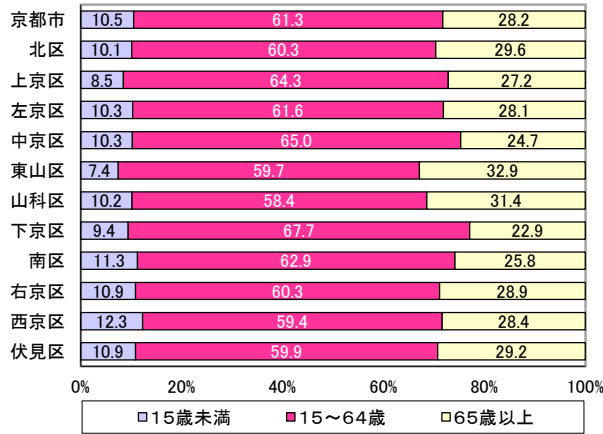


図-5 行政区別高齢化率の推移（過去30年間）

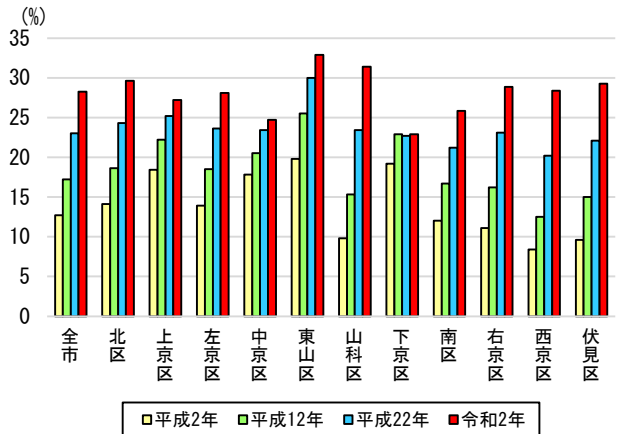


表-4 年齢3区分別人口の推移

	人口総数 (注)	年少人口(15歳未満)			生産年齢人口(15~64歳)			高齢者人口(65歳以上)		
		人口	構成比	増減率	人口	構成比	増減率	人口	構成比	増減率
大正 9年	591,323	185,806	31.4	-	383,895	64.9	-	21,622	3.7	-
14年	679,963	201,656	29.7	8.5	455,885	67.0	18.8	22,422	3.3	3.7
昭和 5年	765,142	220,413	28.8	9.3	521,565	68.2	14.4	23,164	3.0	3.3
10年	1,080,593	328,004	30.4	48.8	718,646	66.5	37.8	33,943	3.1	46.5
15年 c)	1,089,726	314,768	31.0	△ 4.0	661,264	65.2	△ 8.0	38,580	3.8	13.7
22年	999,660	313,879	31.4	△ 0.3	648,426	64.9	△ 1.9	37,355	3.7	△ 3.2
25年	1,101,854	349,641	31.7	11.4	705,121	64.0	8.7	47,041	4.3	25.9
30年	1,204,084	341,486	28.4	△ 2.3	802,804	66.7	13.9	59,767	5.0	27.1
35年	1,284,818	307,079	23.9	△ 10.1	905,684	70.5	12.8	72,055	5.6	20.6
40年	1,365,007	271,311	19.9	△ 11.6	1,007,016	73.8	11.2	86,680	6.4	20.3
45年	1,419,165	287,573	20.3	6.0	1,025,582	72.3	1.8	106,010	7.5	22.3
50年	1,461,059	316,294	21.7	10.0	1,013,952	69.4	△ 1.1	129,919	8.9	22.6
55年	1,473,065	309,970	21.0	△ 2.0	1,009,844	68.6	△ 0.4	153,107	10.4	17.8
60年	1,479,218	282,809	19.1	△ 8.8	1,027,331	69.5	1.7	168,417	11.4	10.0
平成 2年	1,461,103	231,463	15.9	△ 18.2	1,037,706	71.4	1.0	184,959	12.7	9.8
7年	1,463,822	200,258	13.8	△ 13.5	1,040,625	71.6	0.3	213,403	14.7	15.4
12年	1,467,785	185,896	12.8	△ 7.2	1,015,509	69.8	△ 2.4	252,963	17.4	18.5
17年	1,474,811	177,315	12.1	△ 4.6	990,446	67.8	△ 2.5	292,927	20.1	15.8
22年	1,474,015	171,090	11.9	△ 3.5	935,200	65.1	△ 5.6	330,047	23.0	12.7
27年 b)	1,475,183	162,141	11.0	△ 5.2	886,422	60.1	△ 5.2	381,132	25.8	15.5
27年 c)	1,475,183	163,387	11.1	...	919,920	62.4	...	391,876	26.6	...
令和 2年 d)	1,463,723	153,610	10.5	△ 6.0	896,782	61.3	△ 2.6	413,331	28.2	5.6

(注) 年齢不詳者の取扱いについて
平成27年以前の調査における年齢不詳者は、人口総数には含んでいますが、年齢3区分別のそれぞれの人口には含んでいません。令和2年国勢調査では、総務省統計局により、年齢不詳者を按分し各年齢区分に割り当てた人口（不詳補充人口）が公表されており、本表にはその値を掲載しています。

a) 銃後人口（軍人・軍属を除いた人口）です。
b) 平成27年国勢調査の公表時に総務省統計局により公表された、年齢不詳者を年齢3区分別に含まない人口です。
c) 令和2年国勢調査の公表時に総務省統計局により公表された、平成27年国勢調査の不詳補充人口です。
d) 増減率は、c)の人口との比較により算出したものです。

第二次，第一次ベビーブーム期の出生者及び20歳～24歳の世代が多い。

(2) 年齢5歳階級別人口

人口を年齢5歳階級別にみると，最も多い階級は第二次ベビーブーム期の出生者を含む45歳～49歳，次に多い階級は第一次ベビーブーム期の出生者（いわゆる団塊の世代）を含む70歳～74歳でした。少子化の影響により子どもや若年者（15～34歳）の人口は全国的に減少傾向にありますが，本市においては20歳～24歳の世代が比較的多くなっています。それは他都市からの大学生の転入が主な要因であると考えられます。特に，北区，上京区，左京区では20歳～24歳の人口が最も多く，規模の大きい大学の周辺に学生が集中していると推測されます。

他の行政区の状況をみると，下京区では25歳～29歳，中京区，南区，右京区，西京区，伏見区では45歳～49歳，東山区及び山科区では70歳～74歳が，最も人口が多い年齢階級となっています。

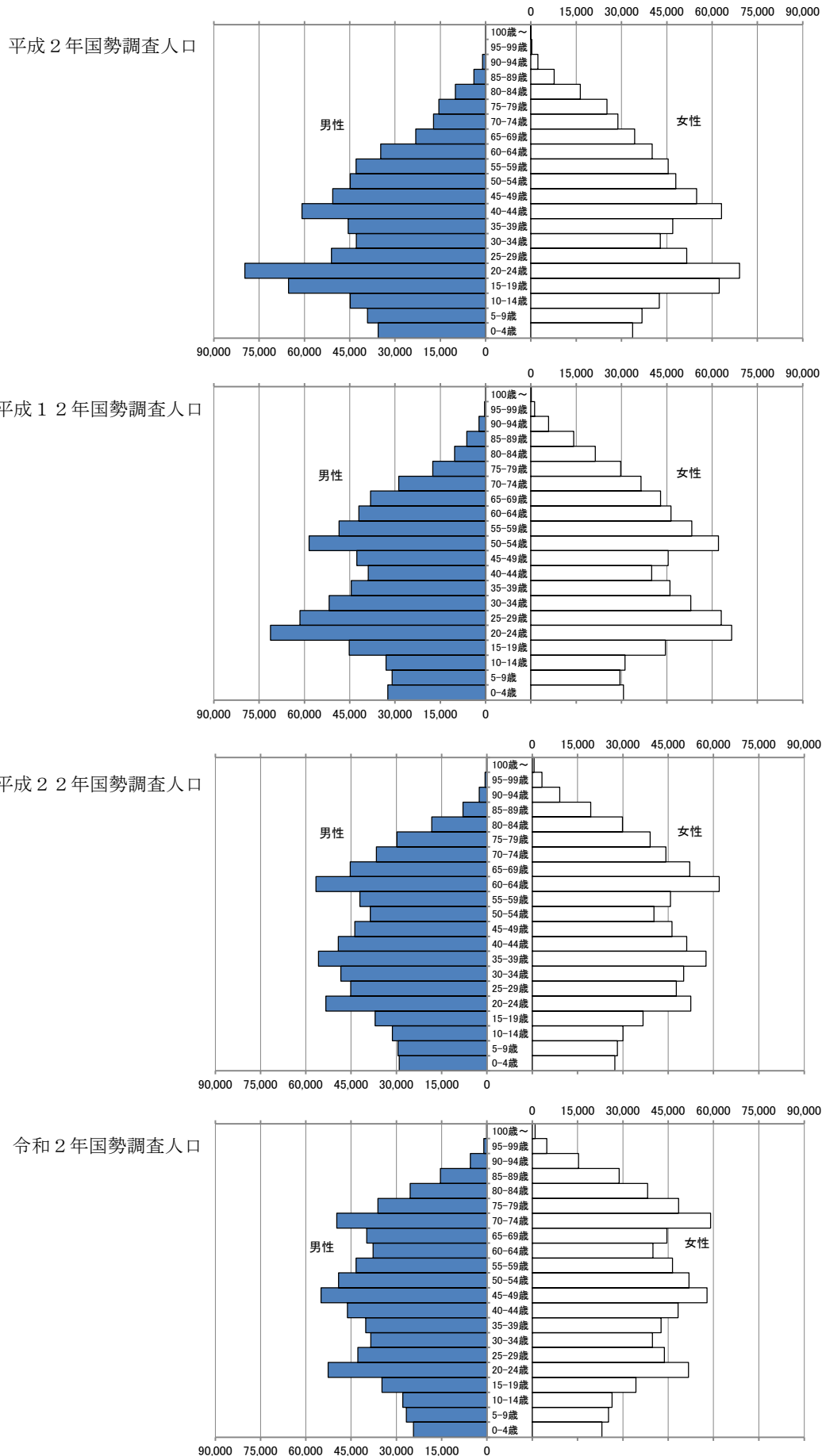
表－5 年齢5歳階級別人口

	京都市	北 区	上京区	左京区	中京区	東山区	山科区	下京区	南 区	右京区	西京区	伏見区
総 数	1,463,723	117,165	83,832	166,039	110,488	36,602	135,101	82,784	101,970	202,047	149,837	277,858
0～4歳	47,355	3,407	1,992	5,016	3,572	801	4,158	2,655	3,963	6,928	5,648	9,215
5～9歳	51,930	4,070	2,428	5,944	3,939	954	4,600	2,663	3,770	7,377	6,232	9,953
10～14歳	54,325	4,366	2,691	6,128	3,823	969	4,963	2,471	3,755	7,673	6,483	11,003
15～19歳	69,121	6,843	4,660	8,806	4,481	1,699	5,996	2,879	3,974	9,470	7,253	13,060
20～24歳	104,284	10,441	8,792	17,582	7,408	2,942	7,801	5,852	5,820	12,194	8,369	17,083
25～29歳	86,446	5,224	5,141	9,803	8,272	2,217	6,952	7,723	7,342	10,921	7,599	15,252
30～34歳	78,245	4,841	4,447	7,793	6,907	1,958	6,636	6,505	6,905	10,653	7,433	14,167
35～39歳	82,808	5,611	4,714	8,404	7,452	2,017	7,093	6,083	6,552	11,360	8,281	15,241
40～44歳	94,432	6,832	5,354	9,835	8,146	2,183	8,610	6,289	6,793	13,169	9,472	17,749
45～49歳	112,853	8,459	6,049	11,380	8,949	2,418	10,984	6,582	7,904	15,982	11,944	22,202
50～54歳	101,049	8,054	5,484	10,507	7,826	2,261	9,718	5,522	7,102	14,111	10,752	19,712
55～59歳	89,852	7,627	5,022	9,421	6,862	2,137	8,198	4,685	6,393	12,917	9,420	17,170
60～64歳	77,692	6,677	4,268	8,755	5,559	2,015	6,959	3,914	5,338	10,989	8,427	14,791
65～69歳	84,365	6,956	4,462	9,419	5,642	2,158	8,062	3,728	5,982	11,760	9,149	17,047
70～74歳	108,792	8,877	5,695	12,026	7,014	3,060	11,573	4,842	7,227	15,054	11,562	21,862
75～79歳	84,632	6,861	4,543	9,185	5,283	2,422	9,217	3,756	5,345	12,146	9,101	16,773
80～84歳	63,609	5,371	3,692	7,095	4,210	1,960	6,546	3,030	3,876	9,365	6,332	12,132
85～89歳	44,223	4,042	2,631	5,295	3,139	1,491	4,338	2,243	2,469	6,247	3,977	8,351
90～94歳	20,793	1,928	1,296	2,691	1,483	701	1,986	1,042	1,141	2,839	1,878	3,808
95～99歳	5,860	570	405	798	443	204	600	270	283	750	458	1,079
100歳以上	1,057	108	66	156	78	35	111	50	36	142	67	208
<実数>												
15歳未満	153,610	11,843	7,111	17,088	11,334	2,724	13,721	7,789	11,488	21,978	18,363	30,171
15～64歳	896,782	70,609	53,931	102,286	71,862	21,847	78,947	56,034	64,123	121,766	88,950	166,427
65歳以上	413,331	34,713	22,790	46,665	27,292	12,031	42,433	18,961	26,359	58,303	42,524	81,260
<構成比>												
15歳未満	10.5	10.1	8.5	10.3	10.3	7.4	10.2	9.4	11.3	10.9	12.3	10.9
15～64歳	61.3	60.3	64.3	61.6	65.0	59.7	58.4	67.7	62.9	60.3	59.4	59.9
65歳以上	28.2	29.6	27.2	28.1	24.7	32.9	31.4	22.9	25.8	28.9	28.4	29.2

(注) 年齢不詳者の取扱いについて
 令和2年国勢調査では，総務省統計局により，年齢不詳者を按分し各年齢区分に割り当てた人口（不詳補充人口）が公表されており，本表ではその値を掲載しています。

人口ピラミッドの推移。少子高齢化の進展により、つぼ型に変化

図-6 人口ピラミッドの推移（過去30年間）



未婚率は上昇。晩婚化の傾向も続く

(3) 配偶関係（4区分）、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口

15歳以上の人口を配偶関係別にみると、男性、女性ともに、未婚率（15歳以上人口に占める未婚者数の割合）は増加しています。（表-7）

年齢5歳階級別でみると、25歳～29歳の未婚率は男性で8割、女性で7割を超えています。（表-6）

前回調査と比べると、子育てにおける中心となる世代である25～39歳では、すべての年齢階級で未婚率が上昇しており、晩婚化の傾向が続いています。

表-6 25歳～39歳の未婚率の推移（注釈は表-7参照）

	男				女			
	25～29歳	30～34歳	35～39歳	25～39歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	25～39歳
昭和50年	56.4	17.4	7.5	30.9	29.4	12.1	8.9	18.1
55年	61.6	26.8	10.2	32.6	31.2	14.6	9.0	17.8
60年	64.4	31.8	17.4	35.8	37.2	15.4	10.9	20.0
平成2年	67.8	34.1	21.0	42.1	47.6	18.7	11.5	26.8
7年	70.6	39.0	23.3	46.9	55.3	25.9	14.5	34.1
12年	73.1	44.5	26.0	50.7	61.2	33.0	18.5	40.0
17年	77.0	50.5	31.9	53.8	68.2	39.4	24.5	44.4
22年	77.4	51.6	38.5	54.4	69.9	43.2	29.9	46.4
27年 a)	77.7	51.0	37.4	54.3	70.1	43.3	31.0	47.2
27年 b)	80.3	54.8	40.5	57.9	72.9	46.5	33.5	50.4
令和2年 c)	82.1	57.5	42.8	61.3	75.5	48.8	35.3	53.5

図-7の1 年齢5歳階級別未婚率の比較（男）

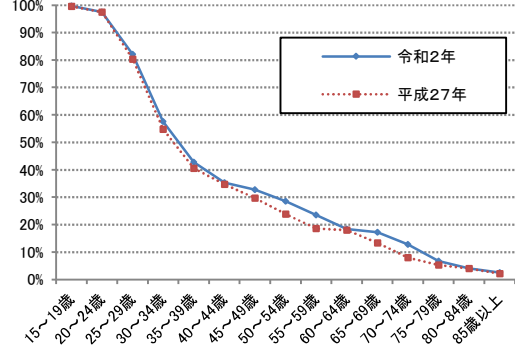


図-7の2 年齢5歳階級別未婚率の比較（女）

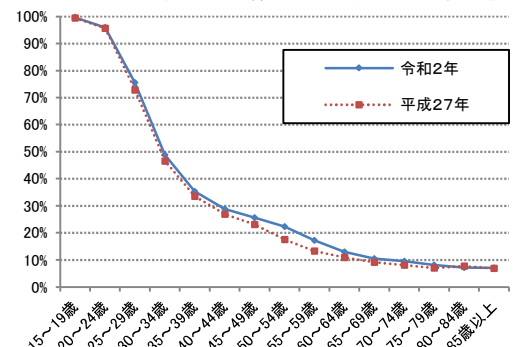


表-7 配偶関係（4区分）、男女別15歳以上人口の推移

	男					女				
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	総数	未婚	有配偶	死別	離別
<実数>										
昭和50年	556,086	199,388	336,555	13,738	6,021	587,785	155,736	337,558	77,988	16,139
55年	562,573	197,635	341,659	13,473	7,709	600,378	157,426	343,101	77,905	19,039
60年	575,976	205,966	343,675	14,121	9,948	619,772	168,386	344,593	81,896	22,950
平成2年	585,086	211,190	338,865	13,460	11,090	637,579	183,315	339,492	78,837	24,178
7年	598,256	222,724	339,838	13,916	13,519	655,772	196,775	340,111	82,403	28,261
12年	600,950	217,259	338,982	14,447	16,559	667,522	198,560	339,095	81,422	33,064
17年	605,007	217,783	334,085	15,127	20,855	678,366	202,656	334,882	83,064	39,854
22年	593,106	211,782	327,329	16,408	23,605	672,141	198,617	328,638	83,280	42,868
27年 a)	592,903	204,893	323,587	16,403	23,375	674,651	195,444	327,621	83,951	44,466
27年 b)	616,191	238,188	330,929	18,695	28,379	695,605	220,810	334,225	91,975	48,595
令和2年 c)	613,418	242,966	321,861	19,457	29,134	696,695	225,067	329,601	92,857	49,170
<構成比>										
昭和50年	-	35.9	60.6	2.5	1.1	-	26.5	57.5	13.3	2.7
55年	-	35.3	61.0	2.4	1.4	-	26.3	57.4	13.0	3.2
60年	-	35.9	59.9	2.5	1.7	-	27.3	55.8	13.3	3.7
平成2年	-	36.8	59.0	2.3	1.9	-	29.3	54.2	12.6	3.9
7年	-	37.8	57.6	2.4	2.3	-	30.4	52.5	12.7	4.4
12年	-	37.0	57.7	2.5	2.8	-	30.4	52.0	12.5	5.1
17年	-	37.0	56.8	2.6	3.5	-	30.7	50.7	12.6	6.0
22年	-	36.6	56.5	2.8	4.1	-	30.4	50.3	12.7	6.6
27年 a)	-	36.1	56.9	2.9	4.1	-	30.0	50.3	12.9	6.8
27年 b)	-	38.7	53.7	3.0	4.6	-	31.7	48.0	13.2	7.0
令和2年 c)	-	39.6	52.5	3.2	4.7	-	32.3	47.3	13.3	7.1

(注) 年齢及び配偶関係不詳者の取扱いについて
 平成27年以前の調査における年齢不詳者及び配偶関係不詳者は、表-6及び表-7には含んでおらず、構成比や未婚率の計算からも除外しています。（ただし、表-7の「総数」には配偶関係不詳者を含みます。）
 令和2年国勢調査では、総務省統計局により、年齢不詳者及び配偶関係不詳者を按分し各年齢及び配偶関係に割り当てた人口（不詳補完人口）が公表されており、表-6及び表-7の人口とその構成比、未婚率はその値を掲載しています。

- a) 平成27年国勢調査の公表時に総務省統計局により公表された、年齢不詳者及び配偶関係不詳者を含まない値です。
- b) 令和2年国勢調査の公表時に総務省統計局により公表された、平成27年国勢調査の不詳補完値です。
- c) 令和2年国勢調査の公表時に総務省統計局により公表された、令和2年国勢調査の不詳補完値です。

単独世帯と2人世帯は増加，3人以上の世帯は減少。世帯の少人数化が進む。

3 世帯

(1) 世帯の規模

総世帯のうち，寄宿舍や病院などの「施設等の世帯」を除いた「一般世帯」数は72万8,744世帯で，前回調査に比べて2万3,602世帯(3.3%)増加しました。また，1世帯当たりの平均人員は1.97人となり，前回調査に比べて0.08人減少しました。(表-8)

世帯人員別に一般世帯数をみると，単独世帯及び2人世帯は増加，3人以上の世帯は減少しています。(図-8)

一般世帯数を行政区別にみると，東山区を除く10行政区で増加しました。増加率が最も高いのは南区(前回比7.2%増)で，次いで山科区(同6.5%増)，伏見区(同4.2%増)の順となりました。とりわけ単独世帯は全市的に増加率が大きく，山科区(同23.3%増)，伏見区(同16.1%増)，南区(同14.9%増)で特に大きく増加しました。

一般世帯数を時系列推移でみると，特に平成以降，単独世帯及び2人世帯が急速に増加し，世帯の少人数化が進んでいます。昭和50年には2番目に多い世帯構成であった4人世帯は，平成以降減少を続け，今回の令和2年調査では4番目となりました。

図-8 世帯人員別世帯数の推移

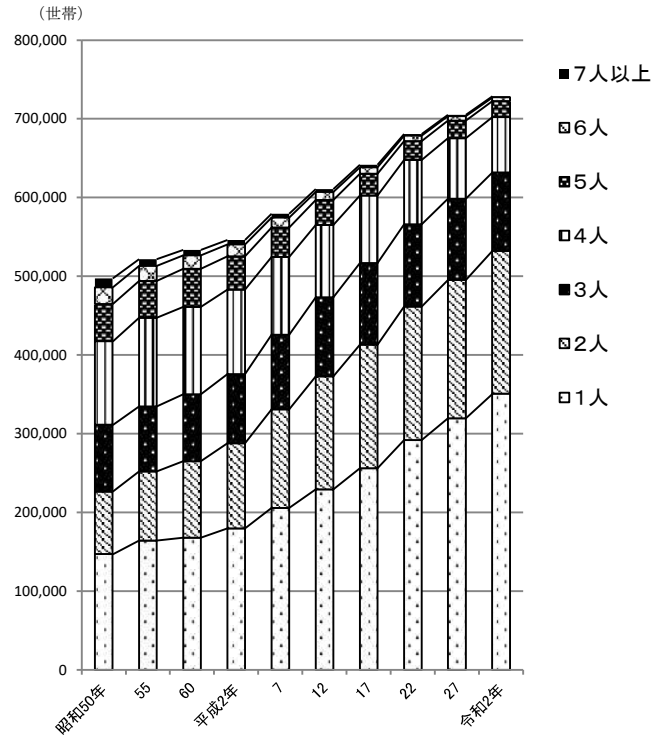


表-8 一般世帯の世帯人員別世帯数と世帯人員

	世帯人員別世帯数							世帯人員	1世帯当たり人員	
	総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人			7人以上
<実数>										
昭和50年	497,253	147,020	79,595	84,657	106,212	47,422	21,141	11,206	1,432,618	2.88
55年	521,783	164,224	87,963	82,535	112,330	46,861	19,375	8,495	1,450,400	2.78
60年	533,474	167,825	97,403	84,913	110,822	48,385	17,235	6,891	1,456,765	2.73
平成2年	546,157	179,519	108,256	88,022	107,226	42,353	14,980	5,801	1,433,164	2.62
7年	579,369	205,734	125,383	94,464	98,885	37,356	12,731	4,816	1,433,714	2.47
12年	610,665	229,280	143,465	100,505	91,777	31,731	10,106	3,801	1,431,843	2.34
17年	641,455	256,062	157,088	103,481	85,840	27,749	8,206	3,029	1,434,094	2.24
22年	680,634	292,123	169,441	104,565	81,694	24,001	6,535	2,275	1,447,384	2.13
27年	705,142	319,562	175,597	103,237	76,901	22,327	5,616	1,902	1,447,317	2.05
北 区	56,721	25,313	14,502	8,190	6,248	1,857	472	139	117,023	2.06
上京区	46,803	27,386	8,950	5,268	3,720	1,098	288	93	83,860	1.79
左京区	83,306	41,965	18,664	11,226	8,114	2,459	656	222	163,289	1.96
中京区	59,048	32,722	12,433	7,029	5,106	1,313	329	116	108,485	1.84
東山区	21,353	12,045	4,894	2,353	1,421	463	134	43	38,012	1.78
山科区	60,348	23,104	17,418	9,799	7,269	2,070	503	185	131,123	2.17
下京区	47,181	28,310	9,255	4,975	3,352	932	266	91	82,077	1.74
南 区	47,068	20,387	11,983	7,182	5,364	1,623	389	140	98,825	2.10
右京区	94,425	39,637	24,390	14,830	11,311	3,181	797	279	200,884	2.13
西京区	63,061	19,673	18,495	11,752	9,674	2,671	594	202	149,002	2.36
伏見区	125,828	49,020	34,613	20,633	15,322	4,660	1,188	392	274,737	2.18
令和2年	728,744	350,775	181,564	99,471	70,406	20,333	4,677	1,518	1,434,817	1.97
北 区	57,119	25,897	15,427	7,920	5,636	1,737	376	126	114,942	2.01
上京区	47,960	29,233	9,130	4,976	3,374	901	260	86	82,608	1.72
左京区	85,624	45,201	19,136	10,674	7,632	2,283	531	167	161,836	1.89
中京区	60,593	34,157	12,908	6,997	4,864	1,289	286	92	109,260	1.80
東山区	20,523	11,895	4,667	2,140	1,295	401	89	36	35,639	1.74
山科区	64,280	28,492	17,383	9,437	6,474	1,913	431	150	130,721	2.03
下京区	48,283	29,778	9,353	4,744	3,286	867	184	71	81,812	1.69
南 区	50,453	23,429	12,994	7,146	5,002	1,444	342	96	100,841	2.00
右京区	97,755	43,850	25,518	14,409	10,291	2,887	611	189	198,773	2.03
西京区	65,026	21,911	19,746	11,323	8,884	2,454	530	178	147,668	2.27
伏見区	131,128	56,932	35,302	19,705	13,668	4,157	1,037	327	270,717	2.06

表-8 一般世帯の世帯人員別世帯数と世帯人員（続き）

	世帯人員別世帯数								世帯人員	1世帯当 たり人員
	総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上		
<構成比>										
昭和50年	100.0	29.6	16.0	17.0	21.4	9.5	4.3	2.3	-	-
55年	100.0	31.5	16.9	15.8	21.5	9.0	3.7	1.6	-	-
60年	100.0	31.5	18.3	15.9	20.8	9.1	3.2	1.3	-	-
平成 2年	100.0	32.9	19.8	16.1	19.6	7.8	2.7	1.1	-	-
7年	100.0	35.5	21.6	16.3	17.1	6.4	2.2	0.8	-	-
12年	100.0	37.5	23.5	16.5	15.0	5.2	1.7	0.6	-	-
17年	100.0	39.9	24.5	16.1	13.4	4.3	1.3	0.5	-	-
22年	100.0	42.9	24.9	15.4	12.0	3.5	1.0	0.3	-	-
27年	100.0	45.3	24.9	14.6	10.9	3.2	0.8	0.3	-	-
北 区	100.0	44.6	25.6	14.4	11.0	3.3	0.8	0.2	-	-
上京区	100.0	58.5	19.1	11.3	7.9	2.3	0.6	0.2	-	-
左京区	100.0	50.4	22.4	13.5	9.7	3.0	0.8	0.3	-	-
中京区	100.0	55.4	21.1	11.9	8.6	2.2	0.6	0.2	-	-
東山区	100.0	56.4	22.9	11.0	6.7	2.2	0.6	0.2	-	-
山科区	100.0	38.3	28.9	16.2	12.0	3.4	0.8	0.3	-	-
下京区	100.0	60.0	19.6	10.5	7.1	2.0	0.6	0.2	-	-
南 区	100.0	43.3	25.5	15.3	11.4	3.4	0.8	0.3	-	-
右京区	100.0	42.0	25.8	15.7	12.0	3.4	0.8	0.3	-	-
西京区	100.0	31.2	29.3	18.6	15.3	4.2	0.9	0.3	-	-
伏見区	100.0	39.0	27.5	16.4	12.2	3.7	0.9	0.3	-	-
令和 2年	100.0	48.1	24.9	13.6	9.7	2.8	0.6	0.2	-	-
北 区	100.0	45.3	27.0	13.9	9.9	3.0	0.7	0.2	-	-
上京区	100.0	61.0	19.0	10.4	7.0	1.9	0.5	0.2	-	-
左京区	100.0	52.8	22.3	12.5	8.9	2.7	0.6	0.2	-	-
中京区	100.0	56.4	21.3	11.5	8.0	2.1	0.5	0.2	-	-
東山区	100.0	58.0	22.7	10.4	6.3	2.0	0.4	0.2	-	-
山科区	100.0	44.3	27.0	14.7	10.1	3.0	0.7	0.2	-	-
下京区	100.0	61.7	19.4	9.8	6.8	1.8	0.4	0.1	-	-
南 区	100.0	46.4	25.8	14.2	9.9	2.9	0.7	0.2	-	-
右京区	100.0	44.9	26.1	14.7	10.5	3.0	0.6	0.2	-	-
西京区	100.0	33.7	30.4	17.4	13.7	3.8	0.8	0.3	-	-
伏見区	100.0	43.4	26.9	15.0	10.4	3.2	0.8	0.2	-	-
<増減率>										
昭和50年	10.3	20.1	24.3	10.3	12.8	△ 8.5	△ 20.0	△ 26.0	3.0	-
55年	4.9	11.7	10.5	△ 2.5	5.8	△ 1.2	△ 8.4	△ 24.2	1.2	-
60年	2.2	2.2	10.7	2.9	△ 1.3	3.3	△ 11.0	△ 18.9	0.4	-
平成 2年	2.4	7.0	11.1	3.7	△ 3.2	△ 12.5	△ 13.1	△ 15.8	△ 1.6	-
7年	6.1	14.6	15.8	7.3	△ 7.8	△ 11.8	△ 15.0	△ 17.0	0.0	-
12年	5.4	11.4	14.4	6.4	△ 7.2	△ 15.1	△ 20.6	△ 21.1	△ 0.1	-
17年	5.0	11.5	9.0	2.6	△ 6.5	△ 12.5	△ 18.8	△ 20.3	0.2	-
22年	6.1	14.1	7.9	1.0	△ 4.8	△ 13.5	△ 20.4	△ 24.9	0.9	-
27年	3.6	9.4	3.6	△ 1.3	△ 5.9	△ 7.0	△ 14.1	△ 16.4	△ 0.0	-
令和 2年	3.3	9.8	3.4	△ 3.6	△ 8.4	△ 8.9	△ 16.7	△ 20.2	△ 0.9	-
北 区	0.7	2.3	6.4	△ 3.3	△ 9.8	△ 6.5	△ 20.3	△ 9.4	△ 1.8	-
上京区	2.5	6.7	2.0	△ 5.5	△ 9.3	△ 17.9	△ 9.7	△ 7.5	△ 1.5	-
左京区	2.8	7.7	2.5	△ 4.9	△ 5.9	△ 7.2	△ 19.1	△ 24.8	△ 0.9	-
中京区	2.6	4.4	3.8	△ 0.5	△ 4.7	△ 1.8	△ 13.1	△ 20.7	0.7	-
東山区	△ 3.9	△ 1.2	△ 4.6	△ 9.1	△ 8.9	△ 13.4	△ 33.6	△ 16.3	△ 6.2	-
山科区	6.5	23.3	△ 0.2	△ 3.7	△ 10.9	△ 7.6	△ 14.3	△ 18.9	△ 0.3	-
下京区	2.3	5.2	1.1	△ 4.6	△ 2.0	△ 7.0	△ 30.8	△ 22.0	△ 0.3	-
南 区	7.2	14.9	8.4	△ 0.5	△ 6.7	△ 11.0	△ 12.1	△ 31.4	2.0	-
右京区	3.5	10.6	4.6	△ 2.8	△ 9.0	△ 9.2	△ 23.3	△ 32.3	△ 1.1	-
西京区	3.1	11.4	6.8	△ 3.7	△ 8.2	△ 8.1	△ 10.8	△ 11.9	△ 0.9	-
伏見区	4.2	16.1	2.0	△ 4.5	△ 10.8	△ 10.8	△ 12.7	△ 16.6	△ 1.5	-

(注) 「世帯」の定義が現在と異なる昭和55年調査までは、「一人の準世帯」を「普通世帯」に加えて組み替えています。

高齢単身世帯，高齢夫婦世帯が増加。

(2) 高齢者のいる世帯

一般世帯のうち，65歳以上（高齢者）の世帯員のいる世帯の割合は36.2%でした。

行政区別にみると，山科区及び西京区において40%を超えており，中京区及び下京区を除く全ての行政区で30%を超えました。

「65歳以上世帯員の単身世帯」（高齢単身世帯）は9万5,220世帯で，前回調査に比べて8,910世帯（10.3%）増加しました。

また，「夫65歳以上，妻60歳以上の夫婦のみの世帯」（高齢夫婦世帯）は7万2,500世帯で，前回調査に比べて2,484世帯（3.5%）増加しました。

表－9 65歳以上の世帯員のいる一般世帯

	総数	一般世帯総数 に占める割合	うち親族のみ			単身世帯 (=高齢単身)	高齢夫婦世帯 (夫65歳以上， 妻60歳以上)
			うち 核家族世帯	うち うち夫婦のみ			
<実数>							
昭和60年	125,489	23.5	102,234	49,303	27,334	22,892	23,890
平成 2年	135,092	24.7	105,171	56,344	32,060	29,616	28,774
7年	153,209	26.4	115,171	69,207	39,856	37,737	36,259
12年	178,731	29.3	127,086	85,735	49,164	51,198	45,211
17年	201,924	31.5	140,733	102,592	57,448	60,714	53,960
22年	224,635	33.0	152,228	118,854	64,730	70,738	61,584
27年	255,859	36.3	167,946	137,840	74,095	86,310	70,016
北 区	21,210	37.4	14,310	11,774	6,384	6,786	6,081
上京区	15,011	32.1	9,446	7,434	3,870	5,495	3,697
左京区	28,598	34.3	19,176	15,467	8,393	9,246	7,935
中京区	18,710	31.7	11,123	8,932	4,663	7,488	4,400
東山区	8,594	40.2	4,967	3,970	2,041	3,547	1,927
山科区	25,069	41.5	16,459	13,874	7,614	8,424	7,166
下京区	12,873	27.3	7,906	6,263	3,231	4,891	3,035
南 区	17,015	36.1	10,597	8,676	4,379	6,273	4,103
右京区	35,394	37.5	23,757	19,378	10,364	11,409	9,836
西京区	24,511	38.9	18,290	15,307	8,757	6,111	8,294
伏見区	48,874	38.8	31,915	26,765	14,399	16,640	13,542
令和 2年	263,721	36.2	166,395	140,815	76,120	95,220	72,500
北 区	21,634	37.9	14,187	11,785	6,502	7,325	6,186
上京区	15,569	32.5	8,898	7,206	3,764	6,583	3,613
左京区	29,180	34.1	19,012	15,963	8,848	9,987	8,419
中京区	18,062	29.8	10,740	8,956	4,773	7,136	4,536
東山区	7,938	38.7	4,598	3,787	1,962	3,254	1,865
山科区	26,238	40.8	16,304	13,944	7,617	9,628	7,298
下京区	12,483	25.9	7,268	6,066	3,165	5,077	3,001
南 区	18,023	35.7	10,766	9,181	4,705	7,077	4,439
右京区	37,013	37.9	23,835	20,364	11,022	12,879	10,501
西京区	26,135	40.2	18,342	15,767	9,036	7,582	8,666
伏見区	51,446	39.2	32,445	27,796	14,726	18,692	13,976
<増減率>							
昭和60年	7.5	—	3.7	10.8	17.2	29.2	25.0
平成 2年	7.7	—	2.9	14.3	17.3	29.4	20.4
7年	13.4	—	9.5	22.8	24.3	27.4	26.0
12年	16.7	—	10.3	23.9	23.4	35.7	24.7
17年	12.2	—	9.8	18.9	16.0	18.1	18.5
22年	11.2	—	8.2	15.9	12.7	16.5	14.1
27年	13.9	—	10.3	16.0	14.5	22.0	13.7
令和 2年	3.1	—	△0.9	2.2	2.7	10.3	3.5
北 区	2.0	—	△0.9	0.1	1.8	7.9	1.7
上京区	3.7	—	△5.8	△3.1	△2.7	19.8	△2.3
左京区	2.0	—	△0.9	3.2	5.4	8.0	6.1
中京区	△3.5	—	△3.4	0.3	2.4	△4.7	3.1
東山区	△7.6	—	△7.4	△4.6	△3.9	△8.3	△3.2
山科区	4.7	—	△0.9	0.5	0.0	14.3	1.8
下京区	△3.0	—	△8.1	△3.1	△2.0	3.8	△1.1
南 区	5.9	—	1.6	5.8	7.4	12.8	8.2
右京区	4.6	—	0.3	5.1	6.3	12.9	6.8
西京区	6.6	—	0.3	3.0	3.2	24.1	4.5
伏見区	5.3	—	1.7	3.9	2.3	12.3	3.2

(注) 平成17年調査までは「65歳以上の親族のいる一般世帯」です。

(3) 母子世帯, 父子世帯

母子世帯は6,644世帯(前回調査比29.7%減), 父子世帯は604世帯(同22.1%減)となりました。

※ 母子世帯・父子世帯とは、未婚、死別又は離別の女親・男親と、その未婚の20歳未満の子のみで構成される一般世帯をいいます。

表-10 母子世帯・父子世帯の状況

	母子世帯		父子世帯	
	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員
<実数>				
平成 2年	6,833	17,820	1,111	2,872
7年	6,849	17,818	942	2,451
12年	8,132	21,515	921	2,371
17年	10,062	26,835	930	2,393
22年	9,793	25,806	895	2,308
27年	9,451	24,273	775	1,912
令和 2年	6,644	16,830	604	1,489
<増減率>				
平成 2年	△2.6	△4.8	△1.9	△3.2
7年	0.2	△0.0	△15.2	△14.7
12年	18.7	20.7	△2.2	△3.3
17年	23.6	24.5	0.9	0.8
22年	△2.7	△3.8	△3.8	△3.6
27年	△3.5	△5.9	△13.4	△17.2
令和 2年	△29.7	△30.7	△22.1	△22.1

(注) 平成17年の増減率は、現行の区域の平成12年結果と比較して求めています。

4 住宅に住む一般世帯

(1) 住宅の所有の関係

一般世帯の住宅の所有の関係をみると、持ち家が39万0,265世帯(構成比54.0%)で最も多く、次いで民営の借家27万6,471世帯(同38.2%), 公営・都市再生機構・公社の借家3万5,221世帯(同4.9%)の順となりました。

前回調査との比較をみると、持ち家は市全体では増加しましたが、上京区及び東山区では減少しました。民営の借家も市全体では増加しましたが、北区, 左京区, 中京区, 西京区では減少しました。公営・都市再生機構・公社の借家は大きく減少, 給与住宅及び間借りは増加しました。

表-11 住宅に住む一般世帯の住宅の所有の関係

	総数	持ち家	公営・機構・公社	民営の借家	給与住宅	間借り
<実数>						
昭和55年	497,987	245,664	29,458	183,078	17,250	22,537
60年	515,509	264,610	36,020	189,033	16,945	8,901
平成 2年	529,692	274,664	37,768	196,330	15,061	5,869
7年	564,152	286,915	38,474	217,620	16,041	5,102
12年	598,172	317,464	40,014	217,734	14,971	7,989
17年	631,780	343,952	40,989	226,266	12,909	7,664
22年	673,663	361,453	39,528	252,885	12,632	7,165
27年	696,570	373,990	38,180	266,152	11,805	6,443
北 区	56,125	32,171	440	22,350	579	585
上京区	46,086	21,031	675	23,068	799	513
左京区	82,028	41,287	1,606	37,365	880	890
中京区	58,550	27,570	1,607	28,050	924	399
東山区	20,945	10,802	393	9,241	232	277
山科区	59,635	36,905	2,826	18,643	848	413
下京区	46,566	18,921	1,219	24,396	1,667	363
南 区	46,033	24,905	2,411	17,145	1,212	360
右京区	93,206	55,385	2,196	33,573	1,409	643
西京区	62,621	36,520	6,396	18,285	1,041	379
伏見区	124,775	68,493	18,411	34,036	2,214	1,621
令和 2年	722,903	390,265	35,221	276,471	14,096	6,850
北 区	56,811	33,922	404	21,486	491	508
上京区	47,647	19,585	478	26,374	728	482
左京区	84,850	44,867	1,253	36,585	1,155	990
中京区	60,340	29,302	1,333	27,639	1,523	543
東山区	20,229	9,582	342	9,809	220	276
山科区	63,850	38,107	2,751	21,442	1,062	488
下京区	47,791	19,834	858	24,704	1,916	479
南 区	49,667	26,482	2,194	18,704	1,756	531
右京区	96,801	58,040	2,076	34,328	1,497	860
西京区	64,757	39,459	6,189	17,703	938	468
伏見区	130,160	71,085	17,343	37,697	2,810	1,225

表-11 住宅に住む一般世帯の住宅の所有の関係 (続き)

	総数	持ち家	公営・機構・公社	民営の借家	給与住宅	間借り
<構成比>						
昭和55年	100.0	49.3	5.9	36.8	3.5	4.5
60年	100.0	51.3	7.0	36.7	3.3	1.7
平成 2年	100.0	51.9	7.1	37.1	2.8	1.1
7年	100.0	50.9	6.8	38.6	2.8	0.9
12年	100.0	53.1	6.7	36.4	2.5	1.3
17年	100.0	54.4	6.5	35.8	2.0	1.2
22年	100.0	53.7	5.9	37.5	1.9	1.1
27年	100.0	53.7	5.5	38.2	1.7	0.9
北 区	100.0	57.3	0.8	39.8	1.0	1.0
上京区	100.0	45.6	1.5	50.1	1.7	1.1
左京区	100.0	50.3	2.0	45.6	1.1	1.1
中京区	100.0	47.1	2.7	47.9	1.6	0.7
東山区	100.0	51.6	1.9	44.1	1.1	1.3
山科区	100.0	61.9	4.7	31.3	1.4	0.7
下京区	100.0	40.6	2.6	52.4	3.6	0.8
南 区	100.0	54.1	5.2	37.2	2.6	0.8
右京区	100.0	59.4	2.4	36.0	1.5	0.7
西京区	100.0	58.3	10.2	29.2	1.7	0.6
伏見区	100.0	54.9	14.8	27.3	1.8	1.3
令和 2年	100.0	54.0	4.9	38.2	1.9	0.9
北 区	100.0	59.7	0.7	37.8	0.9	0.9
上京区	100.0	41.1	1.0	55.4	1.5	1.0
左京区	100.0	52.9	1.5	43.1	1.4	1.2
中京区	100.0	48.6	2.2	45.8	2.5	0.9
東山区	100.0	47.4	1.7	48.5	1.1	1.4
山科区	100.0	59.7	4.3	33.6	1.7	0.8
下京区	100.0	41.5	1.8	51.7	4.0	1.0
南 区	100.0	53.3	4.4	37.7	3.5	1.1
右京区	100.0	60.0	2.1	35.5	1.5	0.9
西京区	100.0	60.9	9.6	27.3	1.4	0.7
伏見区	100.0	54.6	13.3	29.0	2.2	0.9
<増減率>						
昭和55年	6.3	15.6	39.8	1.3	△ 2.1	△ 38.3
60年	3.5	7.7	22.3	3.3	△ 1.8	△ 60.5
平成 2年	2.8	3.8	4.9	3.9	△ 11.1	△ 34.1
7年	6.5	4.5	1.9	10.8	6.5	△ 13.1
12年	6.0	10.6	4.0	0.1	△ 6.7	56.6
17年	5.3	7.7	2.3	3.9	△ 14.0	△ 4.3
22年	6.6	5.1	△ 3.6	11.8	△ 2.1	△ 6.5
27年	3.4	3.5	△ 3.4	5.2	△ 6.5	△ 10.1
令和 2年	3.8	4.4	△ 7.8	3.9	19.4	6.3
北 区	1.2	5.4	△ 8.2	△ 3.9	△ 15.2	△ 13.2
上京区	3.4	△ 6.9	△ 29.2	14.3	△ 8.9	△ 6.0
左京区	3.4	8.7	△ 22.0	△ 2.1	31.3	11.2
中京区	3.1	6.3	△ 17.1	△ 1.5	64.8	36.1
東山区	△ 3.4	△ 11.3	△ 13.0	6.1	△ 5.2	△ 0.4
山科区	7.1	3.3	△ 2.7	15.0	25.2	18.2
下京区	2.6	4.8	△ 29.6	1.3	14.9	32.0
南 区	7.9	6.3	△ 9.0	9.1	44.9	47.5
右京区	3.9	4.8	△ 5.5	2.2	6.2	33.7
西京区	3.4	8.0	△ 3.2	△ 3.2	△ 9.9	23.5
伏見区	4.3	3.8	△ 5.8	10.8	26.9	△ 24.4

(注) 「世帯」の定義が現在と異なる昭和55年調査では、「一人の準世帯」を「普通世帯」に加えて組み替えています。

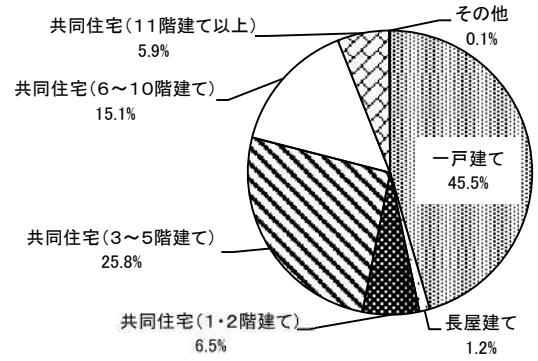
また、「公営・機構・公社」は「公営・都市再生機構・公社の借家」であり、平成12年調査までは「公営・公社・公社の借家」で、平成17年調査では「公営・都市機構・公社の借家」で、それぞれ表章されていたものです。

(2) 住宅の建て方

一般世帯が住む住宅について、住宅の建て方別の割合をみると、共同住宅が38万4,947世帯（構成比53.3%）で最も多く、次いで、一戸建てが32万8,739世帯（同45.5%）、長屋建てが8,650世帯（同1.2%）の順となりました。

共同住宅に住む世帯を建物の階数別にみると、1・2階建ての建物に住む世帯が減少した一方、3階建て以上の建物に住む世帯は増加しました。

図－9 住宅の建て方別世帯数の割合



表－12 住宅に住む一般世帯の住宅の建て方

	総数	一戸建て	長屋建て	共同住宅					その他
				総数	1・2階建て	3～5階建て	6～10階建て	11階建て以上	
<実数>									
昭和60年	515,509	242,369	82,389	188,984	75,767	72,487	40,730		1,767
平成 2年	529,692	244,496	68,766	214,229	58,231	101,966	54,032		2,201
7年	564,152	253,498	60,182	248,812	57,346	123,689	67,777		1,660
12年	598,172	281,617	47,577	266,807	47,167	130,923	62,136	26,581	2,171
17年	631,780	290,102	40,413	299,485	46,040	144,067	76,252	33,126	1,780
22年	673,663	300,563	33,468	337,873	47,405	158,248	93,087	39,133	1,715
27年	696,570	310,043	17,513	367,867	48,590	177,167	100,941	41,169	1,147
北 区	56,125	31,343	1,247	23,411	5,992	14,370	2,957	92	124
上京区	46,086	17,342	1,038	27,615	1,931	14,992	6,970	3,722	91
左京区	82,028	37,471	2,037	42,378	9,869	26,004	6,505	—	142
中京区	58,550	18,203	1,006	39,207	1,309	14,343	14,187	9,368	134
東山区	20,945	9,669	689	10,534	1,204	6,758	2,572	—	53
山科区	59,635	31,341	1,424	26,793	4,632	11,595	8,668	1,898	77
下京区	46,566	12,866	992	32,620	1,199	9,903	12,128	9,390	88
南 区	46,033	19,423	1,154	25,376	3,111	8,871	10,648	2,746	80
右京区	93,206	45,670	2,953	44,460	6,303	20,059	14,314	3,784	123
西京区	62,621	32,380	2,472	27,686	5,327	16,912	4,420	1,027	83
伏見区	124,775	54,335	2,501	67,787	7,713	33,360	17,572	9,142	152
令和 2年	722,903	328,739	8,650	384,947	46,647	186,780	108,860	42,660	567
北 区	56,811	33,280	541	22,953	5,562	14,272	3,021	98	37
上京区	47,647	17,004	771	29,828	1,627	16,872	7,404	3,925	44
左京区	84,850	41,006	806	42,975	9,433	27,069	6,473	—	63
中京区	60,340	18,944	355	40,969	1,125	15,207	14,765	9,872	72
東山区	20,229	9,398	458	10,334	947	6,777	2,610	—	39
山科区	63,850	32,535	1,211	30,065	4,829	13,265	9,942	2,029	39
下京区	47,791	13,476	359	33,873	1,034	9,693	13,431	9,715	83
南 区	49,667	20,047	826	28,762	3,015	10,219	12,283	3,245	32
右京区	96,801	49,119	1,065	46,555	5,674	21,404	15,629	3,848	62
西京区	64,757	37,076	721	26,933	5,062	16,303	4,561	1,007	27
伏見区	130,160	56,854	1,537	71,700	8,339	35,699	18,741	8,921	69
<増減率>									
昭和60年	3.5	0.3	△9.2	17.3	△9.4	43.9	50.1		△60.8
平成 2年	2.8	0.9	△16.5	13.4	△23.1	40.7	32.7		24.6
7年	6.5	3.7	△12.5	16.1	△1.5	21.3	25.4		△24.6
12年	6.0	11.1	△20.9	7.2	△17.8	5.8	30.9		30.8
17年	5.3	2.3	△15.1	12.2	△2.4	10.0	22.7	24.6	△18.3
22年	6.6	3.6	△17.2	12.8	3.0	9.8	22.1	18.1	△3.7
27年	3.4	3.2	△47.7	8.9	2.5	12.0	8.4	5.2	△33.1
令和 2年	3.8	6.0	△50.6	4.6	△4.0	5.4	7.8	3.6	△50.6
北 区	1.2	6.2	△56.6	△2.0	△7.2	△0.7	2.2	6.5	△70.2
上京区	3.4	△1.9	△25.7	8.0	△15.7	12.5	6.2	5.5	△51.6
左京区	3.4	9.4	△60.4	1.4	△4.4	4.1	△0.5	—	△55.6
中京区	3.1	4.1	△64.7	4.5	△14.1	6.0	4.1	5.4	△46.3
東山区	△3.4	△2.8	△33.5	△1.9	△21.3	0.3	1.5	—	△26.4
山科区	7.1	3.8	△15.0	12.2	4.3	14.4	14.7	6.9	△49.4
下京区	2.6	4.7	△63.8	3.8	△13.8	△2.1	10.7	3.5	△5.7
南 区	7.9	3.2	△28.4	13.3	△3.1	15.2	15.4	18.2	△60.0
右京区	3.9	7.6	△63.9	4.7	△10.0	6.7	9.2	1.7	△49.6
西京区	3.4	14.5	△70.8	△2.7	△5.0	△3.6	3.2	△1.9	△67.5
伏見区	4.3	4.6	△38.5	5.8	8.1	7.0	6.7	△2.4	△54.6

外国人住民は増加。ベトナム国籍の住民は約 3.5 倍に

5 外国人

本市に居住する外国人の総数は 3 万 9,386 人で、前回調査に比べて 4,778 人 (13.8%) の増加となりました。

国籍別の構成比をみると、韓国・朝鮮が 1 万 6,984 人 (構成比 43.1%) で最も多く、次いで中国の 11,700 人 (同 29.7%)、ベトナムの 2,418 人 (同 6.1%) となっています。

国籍別に前回調査と比較すると、ベトナム (1,880 人 (349.4%) 増)、中国 (3,274 人 (38.9%) 増) を中心にアジア圏の国々で大きく増加しましたが、韓国・朝鮮については 2,181 人の減少 (11.4%減) となりました。

図-10 外国人の国籍別割合

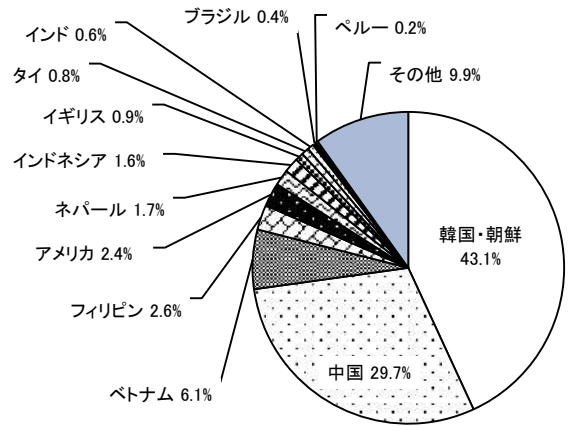


表-13 国籍別外国人数

	総数 (注)	韓国・朝鮮	中国	アメリカ	東南アジア・南アジア(注)					イギリス (注)	ブラジル (注)	ペルー (注)	その他 (「>>」含む)		
					総数	フィリピン	その他								
<実数>															
昭和50年	34,005	32,324	689	494	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	498	
55年	34,970	32,565	795	451	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	544	
60年	35,904	32,671	1,112	669	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	911	
平成 2年	36,248	31,293	2,044	698	539	231	308			>>	>>	>>	1,674		
							タイ								
7年	36,315	30,407	3,104	654	705	278	89	338		203	133	53	919		
12年	34,737	27,735	3,854	585	886	359	113	414		205	97	50	1,060		
							インドネシア		ベトナム						
17年	35,795	23,164	4,800	645	...	404	133	112	97	>>	>>	214	94	36	6,096
22年	32,620	19,941	6,095	663	...	576	190	154	160	>>	>>	202	129	45	4,465
							インド								
27年	34,608	19,165	8,426	787	...	738	281	334	538	168	>>	291	130	56	3,694
男	16,288	8,820	3,659	506	...	128	101	183	311	114	>>	233	73	33	2,127
女	18,320	10,345	4,767	281	...	610	180	151	227	54	>>	58	57	23	1,567
性比	88.9	85.3	76.8	180.1	...	21.0	56.1	121.2	137.0	211.1	>>	401.7	128.1	143.5	135.7
							ネパール								
令和 2年	39,386	16,984	11,700	962	...	1,030	301	612	2,418	251	654	335	158	81	3,900
男	19,505	7,869	5,496	636	...	220	111	328	1,589	178	408	258	92	51	2,269
女	19,881	9,115	6,204	326	...	810	190	284	829	73	246	77	66	30	1,631
性比	98.1	86.3	88.6	195.1	...	27.2	58.4	115.5	191.7	243.8	165.9	335.1	139.4	170.0	139.1
<増減率>															
昭和55年	2.8	0.7	15.4	△ 8.7	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	9.2
60年	2.7	0.3	39.9	48.3	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	67.5
平成 2年	1.0	△ 4.2	83.8	4.3	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	>>	...
7年	0.2	△ 2.8	51.9	△ 6.3	30.8	20.3	>>	>>	>>	△ 21.9
12年	△ 4.3	△ 8.8	24.2	△ 10.6	25.7	29.1	27.0	1.0	△ 27.1	△ 5.7	15.3
17年	2.8	△ 16.6	24.5	9.0	...	11.9	17.7	4.4	△ 3.1	△ 28.0	...
22年	△ 8.9	△ 13.9	27.0	2.8	...	42.6	42.9	37.5	64.9	>>	>>	△ 5.6	37.2	25.0	△ 26.8
27年	6.1	△ 3.9	38.2	18.7	...	28.1	47.9	116.9	236.3	>>	>>	44.1	0.8	24.4	...
令和 2年	13.8	△ 11.4	38.9	22.2	...	39.6	7.1	83.2	349.4	49.4	>>	15.1	21.5	44.6	...

(注) 総数には、無国籍及び国名不詳を含んでいます。
 平成17年の増減率は、現行の区域の平成12年結果と比較して求めています。
 平成17年の調査区分変更により、「東南アジア・南アジア」の区分が削除され、「インドネシア」及び「ベトナム」の区分が新設されました。
 平成27年の調査区分変更により、「インド」の区分が新設されました。
 令和2年の調査区分変更により、「ネパール」の区分が新設されました。
 「>>」は、各区分が設けられる前の調査において、数値が表右端の「その他（「>>」含む）」に含まれていることを示します。